

農薬生物活性研究会第29回シンポジウムの開催について

日本農薬学会の学術小集会のひとつである農薬生物活性研究会は、第29回シンポジウムを開催いたします。皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

開催概要

日 時：平成24年4月20日（金）10：00～16：50

会 場：東京農業大学 校友会館グリーンアカデミー 3F 大会議室

東京都世田谷区桜丘3-9-31（小田急線経堂駅または千歳船橋駅から徒歩15分）

http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html

参加料：一般3,000円、学生1,000円（講演要旨代含む）

申 込：当日直接会場へお越しください

連絡先：東京農業大学農学部農学科植物病理学研究室 根岸寛光

TEL：046-270-6498, FAX：046-270-6226, E-mail：negishi@nodai.ac.jp

プログラム

10:00～10:05 開会あいさつ

濱村謙史朗（農薬生物活性研究会委員長）

第一部 特別講演

10:05～10:40 放射性核種の農作物等への取り込み(仮題)

木方展治（農業環境技術研究所）

10:40～11:15 展着剤の近年の状況(仮題)

川島和夫（BASF ジャパン）

第二部 開発や発見の経緯と評価法

11:15～11:50 オリゼメートの発見と開発(仮題)

梅村賢司（Meiji Seika ファルマ）

11:50～13:00 ----- 休憩（昼食） -----

13:00～13:35 ピメトロジン（チェス）の発見と開発(仮題)

（シンジェンタジャパン）

13:35～14:10 インドキサカルブ（トルネード）の発見と開発(仮題)

（デュポンジャパン）

14:10～14:45 プロピリスルフロンの発見と開発(仮題)

梶原ゆかり（住友化学）

14:45～15:00 ----- 休憩 -----

第三部 最近のトピックス

15:00～15:35 ヨウ化メチルの開発と生物活性(仮題)

（アリスライフサイエンス）

15:35～16:10 スピネトラム（ディアナ）の開発と生物活性(仮題)

（住友化学）

16:10～16:45 d-リモネン等自然界に存在する物質の農薬利用(仮題)

生田英二（エス・ディー・エス バイオテック）

16:45～16:50 閉会あいさつ

濱村謙史朗（農薬生物活性研究会委員長）

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 (03) 3832-4188 (代)

FAX (03) 3833-1807

<http://www.japr.or.jp/>

編集人 日本植物調節剤研究協会 会長 小 川 奎

発行人 植 調 編 集 印 刷 事 務 所 元 村 廣 司

発行所 東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
植 調 編 集 印 刷 事 務 所

電 話 (03) 3833-1821 (代)

FAX (03) 3833-1665

平成24年3月発行定価525円（本体500円＋消費税25円）

植調第45巻第12号

（送料270円）

印刷所

（南）ネットワン